デジタル版
2025年
05月22日号
Vol. 159

成岡マネジメントオフィス事務所通信

NMO OfficeLetter

京都府内で初の4年制大学が閉校！

京都市左京区にあるノートルダム女子大学が2029年に閉校することが発表された。以前から定員割れが続き、文科省から勧告が出ていたが、2026年度の学生募集を行わないことを決め、2029年に閉校することになった。1961年（昭和36年）の開学で、約65年続いてきたが、ここに大学（大学院も）を閉校することになった。京都府内で4年生大学が閉校するのは初めて。他の4年制大学への波及、影響もあるだろう。人口減少、少子化が急激に進む日本国では、今後大学の閉校が続くと見込まれる。

＜解説＞ノートルダム女子大学は、京都では少ない女子大学。カトリック系の学校法人で、当初は左京区に女子中学、女子高校を開設。その後、共学の小学校を創設し、小学校の敷地に女子大学を開設したのが1961年。団塊の世代が、中学生になりかかる時代で、その後の学生数の増加が見込まれた。中学、高校と女子が通う学校を併設している強みがあり、女子高の多くの生徒はそのまま大学に進級した。しかし、昨今京都市内では共学の大学が増加。女子大学で残っているのは、京都女子大学、同志社女子大学など、数えるほどになった。

最近では、橘女子大学が既に共学に、光華女子大学が今後共学になる予定だ。私学高校も共学の傾向は止まらず、洛南、平安などが共学になっている。男子のみの私学高校は、東山と洛星だけだ。ノートルダム女子大は定員割れが続き、文科省から勧告が出されていた。今後も定員割れの大学の閉校が続くと思われる。10年ほど以前には福知山の成美大学が閉校に追い込まれ、福知山市が救済に乗り出し公立化に成功し、現在も生き延びている。京都工繊大の協力もあった。大学が閉校を決定すると、その時点で新規学生の募集をストップする。直前に入学した学生は、最低4年間卒業するまで面倒を見ないといけない。学生が在籍する限り既定の教員数やカリキュラムは維持する必要があるので、閉校発表後の数年間は、毎年大きな赤字が続き資金流出が止まらない。教員の退職金の支払いなども重なり、完全な閉校までには莫大な資金流出も懸念される。止めるにも相当な流動性の確保が必要となる。止めるに止められないという事情が存在する。海外のカトリック教団が運営母体なので、早期の撤退が得策との判断が働いた。今後も、学校法人の閉校が続くと思われる。少子化が止まらない日本では、今後教育分野での事業撤退が進む一方で、高度な人材のニーズは高まる一方だ。どう可決するか。

文部科学省が廃止認可した私立大学

年度	大学名	所在地
2010	日本伝統医療科学大学院大	東京
	九州東海大	熊本
	北海道東海大	北海道
11	東和大	福岡
12	創造学園大	群馬
13	愛知新城大谷大	愛知
	映画専門大学院大	東京
	神戸ファッション造形大	兵庫
	聖和大	兵庫
	三重中京大	三重
14	聖母大	東京
15	聖トマス大	兵庫
	神戸夙川学院大	兵庫
	大宮法科大学院大	埼玉
16	浜松大	静岡
	富士常葉大	静岡
17	福岡医療福祉大	福岡
	東京女学館大	東京
	日本教育大学院大	神奈川
18	北海道薬科大	北海道
	福岡国際大	福岡

BUSINESS MANAGEMENT&COORDINATION
株式会社成岡マネジメントオフィス
〒616-8104 京都市右京区太秦下刑部町170
プレサンスロジェ太秦天神川駅前613
TEL:075-366-6611 FAX:075-366-6100 info@nmo.ne.jp

Copyright (C) Naruoka Management Office. All rights reserved.